

審議会会議録

会議名称	令和元年度 第2回伊達市放課後子ども教室運営委員会議		
議 題	議事 ① 令和元年度伊達市放課後子ども教室事業実績について（経過報告） ② 令和2年度伊達市放課後子ども教室事業について（予定）		
開催日時	令和元年12月12日（木）18：30～19：40		
場 所	伊達市役所第2庁舎会議室1		
出席委員	小林浩路 委員長、勝木真弓 副委員長、上埜幸喜 委員、阿部聖司 委員、武者ますみ 委員、笹木圭 委員、日下しのぶ 委員、青木優子 委員（計8名） ※三浦頭多委員（子育て支援課長）欠席による今野智行児童家庭係長代理出席		
	所管部課名	教育部生涯学習課	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【審議会の概要】</p> <p>1. 開会（事務局：生涯学習課長）</p> <p>2. 教育部長挨拶</p> <p>3. 協議</p> <p>（1）令和元年度伊達市放課後子ども教室事業実績について（経過報告）</p> <p>（2）令和2年度伊達市放課後子ども教室事業について（予定）</p> <p><input type="checkbox"/>議長</p> <p>第2回放課後子ども教室の運営委員会で、これまでの事業内容の報告を受け、さらに、次年度に向けて審議することがございます。各委員の皆様から忌憚のないご意見をいただければと思います。</p> <p>今回、私は伊達西小学校に2日間訪問し、来週は、長和小学校の体験活動に参加しようと思っています。</p> <p>それでは、先ず、「令和元年度伊達市放課後子ども教室事業実績について」事務局より説明願います。</p> <p>【レジュメに基づき事務局より説明】</p> <p>【質疑・意見交換】</p> <p><input type="checkbox"/>議長</p> <p>全体的に質問や意見がありましたらお聞かせください。</p> <p>学習の活動面で何かありましたらお話しください。（コーディネーター指名）</p> <p><input type="checkbox"/>委員</p> <p>その年によって集団の特徴が違ったりしています。体験の日は、結構、喜んで いる子供たちがいます。また、体験の日では集団の人数によって、できること、</p>			

できないことがあるので、同じ内容をすることは中々難しいと思います。集団の人数が少ないとできることや、少なかったらできないことがあります。

□議長

長和小学校と伊達西小学校の子供たちの雰囲気やニュアンスで違うところもあるということですか。

□委員

どちらかというとな人数だと思います。どちらが良い悪いではなく、人数が少ないと子供たちの関係が近いことや、多くなると賑やかになる傾向があります。

□委員

キーパーソンというか核になるような子供がいると、集団の雰囲気が変わってしまうのではないのでしょうか？

□委員

ボランティアスタッフの協力もありますので、特に影響があるわけではありません。

□議長

5ページの第5回の体験の日の「伊達西小おやじの会」の企画の内容について、お教えいただきたい。

●事務局

昨年度行った「伊達西小おやじの会」の企画が子供たちの反応も良かったので、今年度も打診し、10月に実施することができました。内容は、千歳市の会社のご協力により、介護ロボット、福祉機器（車イス）を伊達西小学校体育館に持ち込んで、子供たちに触れてもらい、体験してもらうことにより、実際に使う人のことも考える学びの要素があったと思われます。また、最新の機器でかわいいロボット犬がいたので、低学年は非常に喜んでいました。

□委員

このように伊達西小学校PTAの方々が行ってくれることは、大変ありがたいことです。

□委員

私は、伊達西小学校の第6回体験の日の「NPO法人いきものいんく」による「レクレーションゲーム」を見学しましたが、とても上手に指導していました。

また、ゲームの最中、転んで泣き出した子供がいましたが、ボランティアスタッフが一人一人の子供の特徴を分かっている、転んだ後のケアも、とても親切丁寧になされていました。

●事務局

ちょうど今、委員さんが話された「NPO法人いきものいんく」による「レクレーションゲーム」の内容を、お手元にある「放課後子ども教室だより」に掲載しました。これは、児童クラブの入所受付も行っているものですから、その入所申請に訪れた西小学校、長和小学校の保護者の方々に、「放課後子ども教室だより」のチラシを配布しました。

また、ボランティアスタッフの方々も3年目なので、子供たちの顔と名前もしっかり憶えていらっしゃるし、それぞれの子供の特徴を押さえてくれているので、大変心強く、委員さんが言われたようにケアなども助かっているところです。

□委員

長和小学校の第5回（10月30日）開催の体験の日の関係ですが、ALTの先生も来られて、英語を交えた読み聞かせをしていただき、中々触れることができない非常に良い企画でした。その時のお願いとしまして、当日、新聞社が来て取材をしていただいたのですが、写真や名前がNGの児童がいることも考えられることから、教頭先生が名簿や必要事項を印刷するなどし、調整や確認作業を行ったところです。できれば学校を会場にしているので、事前に学校側へ連絡をいただければ、学校側としても確認をとる作業等で前もって準備ができるので、今後はよろしくお願ひします。

●事務局

配慮が足りず、大変申し訳ございませんでした。今後、報道機関を入れる際は、十分気を付けます。

□議長

子供の配慮を今後ともよろしくお願ひします。
その他、関連してございませんか。

□委員

確認ですが、例えば、放課後子ども教室に来られた子供が、途中で具合が悪くなった時に、学校の方へ報告をいただくことは有難いことなのですが、その後の対応について、保護者へ連絡するとか、迎えに来てもらうとか、その後、児童クラブに行かせても良いかななどの内容について、放課後子ども教室のスタッフの方で行うことで、以前、確認を取っていたと思うのですが、それでよろしいでしょうか。

●事務局

それで間違いありません。

□委員

学校の方でも協力していきますので、よろしくお願ひします。

□議長

連係ミスのないように行っていくことが基本だと思います。今年度の中ではどうですか。

□委員

放課後子ども教室で、一度、転んで軽いけがをした子供がおり、その時は保護者へ直接連絡を入れ、児童クラブへも引継ぎを行い、連携を図って対応したところです。

□議長

それでは、二つ目の協議に入ります。
事務局より説明願ひます。

●事務局

それでは「（2）令和2年度伊達市放課後子ども教室事業について」です。

先ず、①の実施校ですが、令和2年度は令和元年度と同様に、伊達西小学校と長和小学校の2校に加えて、新たに大滝徳舜警学校（前期課程）で放課後子ども教室の実施を予定しております。参考資料として、見込みですが、令和2年度在籍児童数を学年ごとに載せています。

次に②の事業実施内容につきましては、今年度同様の内容で「学習の日」と「体

験の日」を実施する予定です。事業の開始時期につきましては、伊達西小学校、長和小学校について、3月募集をしまして、5月に開始いたします。大滝徳舜警学校と各校の新1年生については、令和元年度と同様に4月に募集を行いまして、6月スタートとしております。

次に③の運営スタッフにつきまして、今年度は運営スタッフが若干増加したことと、参加児童数が減少しましたので、現在の伊達西小学校と長和小学校の2校につきましては、スタッフが不足することなく運営ができております。大滝徳舜警学校担当のコーディネーター、運営スタッフについては、現在探している最中となっております。

以上で、(2)についての協議の説明を終わります。

□議長

何かこのことについてありますか。

心配なのは大滝の運営スタッフですね。事務局として何か目途はありますか？

●事務局

コーディネーターについては、一人で2校を担当するのが限界と思われるので、大滝には、新しい人を考えています。退職教員等で声掛けしている人は現在おります。運営スタッフはできるだけ大滝の方でと思っています。

また、条例改正により、来年度から市役所の臨時職員の方もアルバイトができるようになり、緩和された状況となったため、放課後児童クラブに勤めている方も、それをやりながら子ども教室のボランティアも制度上できるようになるようですので、そのような方を活用してうまくローテーションを組んでできないかと考えています。

□議長

このような事業があるということをPRして、スタッフとしてやっていただける方を見つけていただくことも、担当者としてご苦労だと思いますが、よろしく願いします。

大滝の交通についてはどうですか？

●事務局

大滝につきましては、基本的にスクールバスであり、学校へ打合せに行ってきたが、小学校と中学校が同居した状況となっておりますので、一度、小学校から帰る便で基幹集落センターへ運んで、中学生が帰る便と一緒に帰るなど、バスを増便しなくてもできる方向でできないかと考えているところです。

□議長

大滝の放課後子ども教室を、基幹集落センターで行う予定ということですね。

●事務局

学校も考えましたが、小学校と中学校がいっしょになったことにより、スペース的にそれほど余裕があるわけでもないことと、バスの関係でいろいろ調整していくと、放課後児童クラブがあり、プレールームもある基幹集落センターが良いのではないかと判断しました。

□議長

ボランティアサークルの方々にやっていただいている体験活動についてはどうか？

●事務局

伊達西小学校や長和小学校でやっているメニューを、大滝に行っていただける方には、ほぼ同じものをお願いできるようになると思いますが、その際、足代は考えなければならないので、多少費用がかかることになります。

また、大滝で中々できないこと（ヒップホップ等）も考えてあげたい。一番心配なのは、対象児童の人数が少ないので、全員参加でやってもらえないかと思います。

□委員

大滝の少年団活動は？

●事務局

バトミントンを行っており、練習会場も基幹集落センターになっているので、そこらへんも何とかうまくとらえて、皆さんが来てくれないかと思います。

□議長

その他、全体として何かありませんか？

●事務局

校長先生も居られるのでお聞きしたいのですが、学校では比較的良い子供が児童クラブや子ども教室で、はしゃぐ、ワンパクになるなどの行動変化があるなどの情報を学校の方では必要としますか？

□委員

以前、お話をしたと思いますが、学校にいるときの子供の緊張感と、そこから離れた時とは全然違い、そのような状況に陥ることが確かにあることから、把握していただくことは助かる旨をお話したことがあります。

●事務局

そのような情報を提供した方が良いでしょうか？

□委員

提供されてこれを学校が指導するというにはなりません、悪いことをした、人に迷惑をかけた、ケガをさせた、物が無くなったなどの場合は、連絡していただきたいし、そのような場合は保護者へも連絡すると思うので、保護者から学校へ電話が入るケースも考えられることから、学校としても知っておいた方が良いでしょう。

●事務局

了解しました。

□議長

基本的には情報は共有した方が良いでしょう。
その他ありませんか？

●事務局

状況によっては、年度内の3月に3回目の運営委員会を行う予定です。（未定）

□議長

他になければ、これで終了いたします。ご苦労様でした。

